



崇福寺円爾宛無準師範尺（1242年）部分



鎌倉時代の僧侶にとって、中国は思想、生活スタイル、寺院建築などトレンドの最先端でした。憧れの中国へ渡った僧侶たちは、帰国後日本にどんなセンセーションを巻き起こしたのでしょうか。

博多区承天寺の開祖である円爾（聖一国師）は、うどんを中国から日本に伝えたといわれています。師匠である無準師範とのやり取りを記す書からも、中国への憧れの人並みならぬ腰の強さを感じられます。

今回は、ガイドブック「アジアージュ」編集長の福井信彦氏をお迎えし、ガイドブックを片手に当時の中国と日本の関係を中心に、九博文化交流展示を100倍楽しむ方法を伝授してもらいます。

第4回シリーズアジアージュ 中国趣味の ニューウェーブ

入場無料！

日時：4月29日（土） 14:00～15:30

場所：1階ミュージアムホール
（九州国立博物館）

対談者：福井信彦（ビジュアルガイド「アジアージュ」編集長）
橋本 雄（九州国立博物館研究員）
猪熊兼樹（九州国立博物館研究員）

重要文化財
油滴天目茶碗

【申込方法】

申込者本人の①住所②氏名（ふりがな）③電話番号等を明記の上、はがきまたはFAXでお申し込みください。（先着順で200名様まで。定員を超えた方のみお断りの電話連絡をいたします。）
いただいた個人情報にはミュージアム講座以外の目的には使用いたしません。

ミュージアム講座シリーズ asiage アジアージュ 参加申し込み用紙			
住所	〒	TEL	
氏名	第4回		

【申し込み・お問い合わせ】

九州国立博物館 交流課 シリーズアジアージュ係 〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2
FAX:092-929-3980（申し込み先） TEL:092-929-3294（問い合わせ先） ホームページ <http://www.kyuhaku.jp>